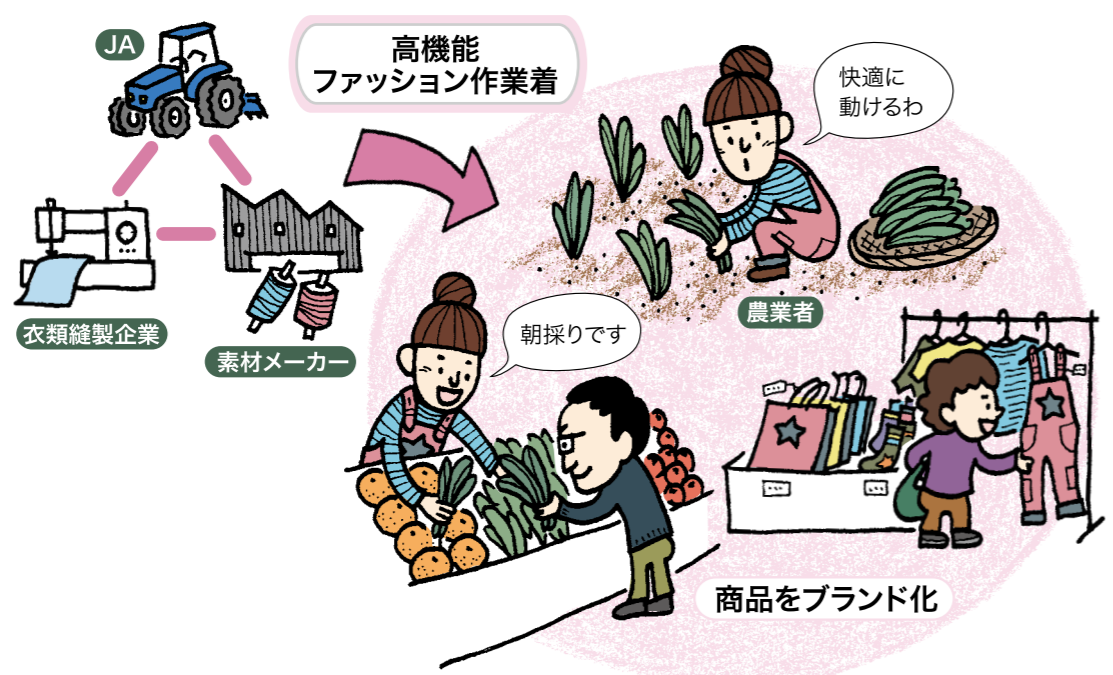




# 農業向け高機能ファッション作業着の開発



- 多様化する農業の活動シーンに合わせて作業着を開発
- ファッション性を高めることで農作業に楽しさをプラス
- ブランド化を実現して関連商品の開発に展開



## シナリオ

- 生産から加工・販売まで多岐にわたる農業の作業現場は、農地だけにとどまらず、都市部百貨店の販売スペース・展示会にも広がっており、作業着にもファッション性が求められるようになってきた。
- そこで、農業者の様々なニーズを把握することができるJAが、衣類縫製企業や素材メーカーと連携し、ファッション性の高い高機能作業着の開発を行うこととなった。
- 開発のコンセプトは、快適に農作業を行った後、着替えをせずにそのまま都市部に出向き、販売・商談等を行っても違和感が無い衣類とした。
- ファッション性を高くすることで商品のブランドを確立し、関連商品の開発や、家庭菜園・ガーデニングを趣味とする消費者へのインターネット販売も視野に入れる。

## 役割

### JA

- 様々な組合員がいるメリットを活かし、耕種、畜産などの多分野の農作業における男女別・年代別のニーズを取りまとめる。
- 生産から販売までの多様な作業・活動シーンにおける作業着に求められる機能性の分析を行い、デザインの仕様決定に参画する。

### 衣類縫製企業

- 衣類縫製のノウハウを活かし、機能性とファッション性を両立させた農作業着のデザイン・製造を行う。

### 素材メーカー

- 伸縮性があり、汚れにくく、撥水性が高いなど、農業者のニーズに応じた高機能の新素材開発を行う。

## 効果

### JA

- 共同開発によるロイヤリティ収入、開発した作業着の販売手数料収入が見込まれることから、事業全体の収益が向上する。
- ファッション性の高い作業着の登場により、農業に対するイメージアップが図られ、若者の就農・農業の担い手の確保が期待できる。

### 衣類縫製企業

- 開発商品の販売により売上げが向上する。
- 低収益の下請型から、企画製造販売を行うビジネスモデルに転換することにより、高付加価値・高収益を実現する。

### 素材メーカー

- 農林漁業分野で活用可能な新素材の開発により、新たな需要を開拓し、売上げが向上する。

## Column

### 農業ファッションの新しい動向

- ライフ・ワーク・バランスやスローライフの傾向に象徴されるように、社会には生活の豊かさを求める志向が広まっており、食や労働の楽しさを求めて農業を趣味や仕事にする人が増えている。
- 新しい意識を持って農業に関わる人を中心に、農作業をするときに着る衣類に対する興味が、単なる作業着から作業を楽しくするデザイン性も兼ね備えたものへと移行している。